

東京2020大会に向けたボランティアについて

現在

東京都観光ボランティア

外国人旅行者に対する観光案内（約3,000人）

<活動内容>

- ・都庁（展望室を含む）案内ツアー
- ・観光ガイドサービス
- ・派遣ボランティア
- ・街なか観光案内（6地域）

その他様々なボランティア

- ・外国人おもてなし語学ボランティア
- ・東京マラソンボランティア
- ・NPO、町会・自治会商店街等の団体や個人による様々な活動（防犯・防災、街の美化等）

2020年大会時

都市ボランティア

東京都 及び
競技会場を有する道・県等

観光・交通案内等
3万人

東京都
観光ボランティア

大会ボランティア

大会組織委員会

大会運営を支える
8万人



合計11万人以上

様々なボランティア

NPO、町会・自治会、商店街
各個人など

様々な場所・内容で活動
（防犯・防災、環境美化など）

都などと
連携

連携し一体的に大会を支える

区分	観光ボランティア	都市ボランティア	大会ボランティア
運営主体	東京都	東京都（※）	組織委員会
活動内容	外国人旅行者に対する観光案内 <ul style="list-style-type: none"> 都庁（展望室を含む）案内ツアー 観光ガイドサービス 派遣ボランティア 街なか観光案内（6地域） 	空港・主要駅・観光地等における観光・交通案内、観客の案内など	競技会場、選手村等における観客サービス、競技運営・メディアのサポートなど
応募可能な方	18歳以上	2020年3月末時点で満18歳以上	
	<ul style="list-style-type: none"> 国籍及び居住地要件なし 一定の語学能力を有する方 	<ul style="list-style-type: none"> 日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方（語学能力については任意） 	<ul style="list-style-type: none"> 日本国籍を有する方又は日本に滞在する資格を有する方（語学能力については任意）
活動日数等	<ul style="list-style-type: none"> 1か月に1回以上活動可能な方 1日あたり4～5時間程度（活動による） 	<ul style="list-style-type: none"> 大会期間中5日以上 1日あたり5時間程度 	<ul style="list-style-type: none"> 大会期間中及び大会期間前後に10日以上を基本 1日8時間程度
応募単位	個人	個人又はグループ（4人以下）	個人
人数	約3,000人	3万人	8万人

※都市ボランティアについては、競技会場を有する都外自治体においても設置に向けた検討を行っている。

大会期間中、中核としての活躍を予定